

3月田原市議会傍聴記

地方政治
クリエイト

伊藤 秀昭

田原市議会3月定例会は2月29日に開

市長として初の

予算を組んだ山下

市長は「元氣な渥美

半島の実現」を目指

して、「①雇用の創

出・就労促進、②定

住・移住促進、③若

い世代の結婚・出

産・子育ての希望実

現、④地域の魅力

・住みよきの向上を

掲げて「渥美半島の

元氣創出予算」と所

信を述べた。

これを受けて、2

会派が代表質問を行

い、10人が一般質問

を行った。

■厳しい減収

また、長神氏は

「地方創生への取り

組み」についても

質問したが、市長は

「国の補助金を積極

的に活用しながら、

国や県の総合戦略

との連携や東三河

広域連合などとの

広域連携により、さ

らに進めていく」と

した。

市民クラブを代表

して質問に答壇した

彦坂久伸氏は新東名

高速道路やリニア中

央新幹線により、日

本列島の背骨近くに

大きな動線が出来上

がるうとして、人の

目や関心が北に向か

っていることに渥美

半島は取り残される

の「強み」であるサ

ーファーマの「定住

移住政策」でいいの

かと迫ったが、市長

は地域資源を生かし

ていくため、田原市

の「強み」であるサ

ーファーマの「定住

移住政策」でいいの

かと迫ったが、市長

は地域資源を生かし

ていくため、田原市

の「強み」であるサ

ーファーマの「定住

移住政策」でいいの

かと迫ったが、市長

は地域資源を生かし

ていくため、田原市

の「強み」であるサ

ーファーマの「定住

移住政策」でいいの

かと迫ったが、市長

は地域資源を生かし

取り残されるな渥美半島

減収という厳しい現実の中で、地方創生にどのよう

に立ち向かうべきなのかについて、2日

目の同僚議員に任

せるのでなく、代表

として突っ込んだ

議論をしてほしい

た。

■高規格道路整備

市長は幹線道路

充実のために、主要

な道路を整備する

問題提起した。

■マイナンバーカ

ード

岡本禎徳氏(自民

クラブ)はマイナン

バー制度について聞

いた。

市民環境部長は2

月末時点で通知カ

ードは511通が、未

交付であり、個人カ

ードは1月25日現在

1889人が申請し

ていることなどを説

明した。

全国的に国がPR

する個人カードの便

利さは国民に伝わ

っていないことや個人

情報漏えいの懸念か

ら、個人カードが進

んでいないことも示

された。

一期生議員らしい

元氣な質問だった。

■いじめ防止

いじめ防止につい

て質問したのは廣中

清介氏(市民クラ

ブ)。

教育長は14年9

月に策定した「い

じめ防止方針」によ

り、素早く対応でき

て聞いた。

産業振興部長は

「市内3つの道の駅

の個性を生かし、ス

タンプラリーなどを

通じて、半島観光に

周遊していただける

よう取り組む」と答

えた。

平松氏は、豊橋の

「道の駅」が予定さ

れていることから、

赤尾昌昭氏(市民

クラブ)は16年度税

制改正で想定を上

回る減収要因が加

わったことから、公

共施設の在り方に

も具体的な方針を

示すべきだと問題

提起した。

政策推進部長は

「行政サービスの低

下を招かぬよう保

有総量の圧縮を図

るなど、全庁横断的

に取り組む」と答え

た。

赤尾氏はコンビニ

での住民票の発行な

ど民間との連携を強

調し、「計画は緻密

に、行動は大胆に」と要請したが、よく